

# 私の創造的なアイデア

長いエッセイを書くこと、しかも退屈なものではなく、どうやって作るのか？現在、英語のライティングを学んでいる私にとって、多くのトピックを流暢に表現することは難しい。だから、私の方法は、自分の創造的なアイデアについての記事を書くことだ。それらは私の新しいアイデアなので、私にとっては退屈ではないし、それらを共有するのが好きだ。読者にとっても、それらは何らかの形で創造的であるため、退屈ではない。なぜなら、私は怠け者で、退屈なものを書くための忍耐力に欠けているからだ。そして、私は Microsoft To Do というアプリに自分のアイデアを蓄積する習慣がある。そこでは短く書くので、ここではいくつかのアイデアを選び、少し説明する。さあ、始めよう。

- 長文エッセイの書き方
- 会社の作業言語を変更する方法
- AutoGPT - コンピュータ作業を自動化する
- マスクマイク - 会議中に同居者を邪魔しない
- TikTok ポッドキャスト - 短いポッドキャスト
- プログラム可能な電気オーブン
- 自動洗濯機、自動乾燥機

## 長文の書き方

長文を書くコツの一つは、伝えたいことを共有することです。友達と話すのと同じように、新しい面白いことを共有しましょう。退屈な話を何度も繰り返すことはしませんが、新しいことについて話したいと思うものです。

しかし、私のこれまでのエッセイでは、せいぜい 1000 語程度を書いて、それで諦めて公開してしまっていました。そこで、公開したいという衝動を抑えることが鍵です。気分が良い時に数段落を書き、それを一週間かけて書いていくのです。英語の講義を聞いて英語を学ぶのと同じように、自分を追い込まず、すべてが自然に進むようにしましょう。

長文を書くためのレシピだけではないことがわかります。それは、退屈な作業をこなすためのレシピでもあります。偉大な何かを達成するためのレシピでもあるのです。

## 企業の作業言語を変更する方法

現在、多くの中国のテクノロジー企業が海外に進出し、グローバルな収益を上げようとしています。企業が作業言語を変更する理由があります。エンドカスタマーやユーザーとのコミュニ

ケーションがより良くなります。彼らのニーズをより良く理解できます。しかし、これはおそらくこれらの企業にとって最大の課題の一つです。

私は、グローバル企業で英語を使ってスムーズに仕事ができるようになるまでに1年を費しました。インド人やシンガポール人の同僚が私を助け、理解できるよう何度も繰り返し説明する忍耐を持ってくれました。私は仕事が終わった後も一生懸命英語を学びました。そして、あなたが従業員をそのようにサポートする方法は、大学や英語トレーニングセンターの仕事です。

最初に取り組みやすい方法は、あらゆる場所を英語で満たすことだと思います。私たちは、バイリンガルのオファーレターや記念日の祝辞を提供します。バイリンガルの契約書やオフィスオートメーションシステムも提供します。すべての内部ツールも英語をサポートするようにします。従業員に英語で文書を書くことを要求するのは難しいかもしれません、これらのツールや正式な文書では、英語版を一度書くだけで済みます。

その後、1年経つと、簡単なツールやドキュメントについては中国語版を削除し、英語版のみを提供するようにします。そして、徐々に英語を社内に浸透させていくのです。

その間、外国企業向けの開発センターを開設することから始めることができます。例えば、シンガポールで、地元やインド、ベトナム出身の人々を採用します。各チームに英語のみを話すメンバーを配置します。そうすることで、会議では英語で議論する必要が生まれます。

この方法なら、会社の規模に関わらず、2、3年で社内の作業言語を変えられると信じています。少なくとも開発部門では、エンジニアは学ぶ意欲が高いです。

## AutoGPT - 自動的にコンピュータ作業を行う

私はAutoGPTについて考えています。GPTはGenerative Pre-trained Transformerの略で、ChatGPTのようなものです。しかし、AutoGPTはプログラムとのインタラクションに基づいて学習します。例えば、「この画像を3つに圧縮してください。1つは品質を損なわずに、1つはインターネットで共有するのに適した品質で、もう1つはファイルサイズを可能な限り小さくしつつ品質を少しだけ落とすように」と入力すると、5秒後には欲しい結果が得られるというものです。

以下のように注文できます。ウェブサイトプロジェクトの生成を手伝ってください。JDKとSpring Bootフレームワークを使用します。シンプルなホームページがあります。そして、5秒後に必要なコードファイルを含むディレクトリが生成されます。

それは素晴らしいですね。どのようにしてAutoGPTをこのようにできるのでしょうか？プログラムのインタラクション中にデータを使用するべきだと思います。キーボード、タッチパッド、マウスパッドの入力を記録するべきです。そして、クリックやテキスト入力イベントを記録するべきです。Tesla社がユーザーの車を使って自動運転アルゴリズムを訓練するように、いくつ

かの企業は私たちのコンピュータを使って自動操作アルゴリズムを訓練するためのオープンソースソフトウェアを開発するべきです。

最近、ChatGPT から多くの有用な回答を得ることができるようになりました。しかし、仕事をするためには、まだあちこちクリックしたり、コードやテキストを入力したりする必要があります。これらすべてを自動化できればと思い、AutoGPT というアイデアを提案します - コンピュータ作業を自動化するものです。

## **マスクマイク - 会議中に同居人を邪魔しない**

グローバル企業で働いていると、オンラインミーティングに参加することが多々あります。私の同居人たちも同様です。彼らは私の直接の同僚ではありません。別の部署で働いています。時々、私の声が大きすぎると注意されることがあります。しかし、毎回ミーティングルームの外に出る必要があると、非常に不便です。

マスク型マイクがあれば、こういった状況で大いに役立つと思います。マスク型マイクを装着することで、自分の声が近くの席に広がるのを防ぐことができます。その名の通り、このマイクは N95 マスクのような見た目をしています。

オンラインで類似製品を検索すると、既にこれを支援するツールがいくつか存在することがわかります。それらは、人々が大声で歌うのを助けるために設計されています。それは大きなカップのようなものです。しかし、それを使うには手で持つ必要があります。会議で使用する場合、いくつかの欠点があることに気づくでしょう。

このツールにとって、市場は非常に大きいです。そうでなければ、なぜ人々は会議室を建てたり借りたりするために余分なお金を使うのでしょうか？また、オンライン会議やオンラインコラボレーションがここ数年で普及したばかりで、市場が十分に準備されていないという理由もあります。

## **TikTok Podcast - ショートポッドキャスト**

私は TikTok と Podcast の両方のファンです。ある日、ふとこんなアイデアが浮かびました — この 2 つの製品を一つに組み合わせることはできないだろうかと。通常の Podcast エピソードは 1 時間ほどと長いです。もっと短いエピソードを作り、アプリが自動的にお気に入りのものを推薦してくれるようになりますか、と考えました。

すでにたくさんのポッドキャストチャンネルがあるにもかかわらず、時々お気に入りのチャンネルを長く聴きすぎて飽きてしまうことがあります。人々は長い動画を見る忍耐力を欠いています。そのため、短い動画がバズります。しかし、ポッドキャストを聞くことに対しては、人々はもっと忍耐強くなります。

ポッドキャストを聞くとき、私はそれを終わらせなければならないとは思いません。終わらせることへの不安はありません。これは、私が英語をより良く学べることを期待して聴いているからなのかどうかはわかりません。ただ、起きているときにいつでも聴ける英語の教材が欲しいだけです。だから、聞くときにとっても忍耐強くなります。一つのエピソードを何度も、一週間ずっと繰り返し聞くことさえあります。

ここで非常に興味深いことが起こります。私が映画を見ているとき、それを早く終わらせたいと焦ってしまいます。なぜなら、映画を見終わった後、Douban アプリでその映画を「視聴済み」とマークできるからです。これは、有名な格言「測定するものが得られるものだ」を思い出させます。

さて、本題に戻りましょう。1分間のエピソードを 60 本聞くと、単一のトピックだけでなく、さまざまな情報を得ることができます。しかし、それぞれの短いエピソードを一度だけ再生するか、何らかのメカニズムを使って次のエピソードに進むまで繰り返し再生するか、という選択肢があります。TikTok アプリでは、指でスワイプして操作することができますが、オーディオアプリでは、音声で操作する方が良いかもしれません。

私たちがやらないことの一つは、15 秒の短い動画で多くのことを表現できるということです。しかし、1 分間のオーディオでは、多くのことを表現できません。私はこのような理由を疑っています。コンテンツの形式が重要です。短い動画アプリは、登場したときに大きな驚きでした。短いポッドキャストアプリも悪いアイデアではなかったと信じています。

## プログラマブルな電気オーブン

ソフトウェアがハードウェアよりも面白い理由の一つは、その柔軟性にあります。ソフトウェアは、自分の望むように変更することができます。しかし、ハードウェアはそうではありません。ハードウェアはかなり固定されています。電子レンジに関して言えば、時々、それがソフトウェアのように動作してほしいと思うことがあります。

例えば、肉とソーセージを同時に調理したいとします。これら 2 種類の食材は、異なる温度と時間を必要とします。肉は通常、200 度で 25 分間調理する必要があります。ソーセージは 180 度で 8 分間調理する必要があります。もし電気オーブンがプログラム可能であれば、どのようにしてこれら 2 つの食材を同時に加熱できるでしょうか？私が考える一つの方法は、2 つの皿を使って食材を保持することです。上の皿に肉を乗せ、下の皿にソーセージを乗せます。そして、上のヒーターを 200 度で 25 分間加熱し、下のヒーターを 180 度で 3 分間加熱します。

また、時には、上部チューブを 100°C で 10 分間加熱し、その後 200°C で 10 分間加熱したい場合もあります。

もし電気オーブンが携帯電話のようにプログラムで制御できるなら、人々はきっとそれを徹底

的に活用するための多くのアプリケーションを発明できるでしょう。もしプログラム可能であれば、それは携帯電話のように動作します。そうすれば、もっと面白いことができます。例えば、コードでドアを開けることができます。だから、加熱が終わった後に冷ますことができます。肉、牛肉のボール、手羽先、ホットドッグ、干しイカなど、たくさんの材料をオーブンに入れて、3つのプレートで分け、専用のプログラムで熱量と時間を制御することができるかもしれません。そして1時間後、すべての食べ物が準備され、少し冷めるので、最高の状態で食べることができます。

もしそれがネットワーク通信能力も持っているとしたらどうでしょう？面白いのは、オーブンを遠隔操作できること自体ではありません。むしろ、リアルタイムで分析する能力を持っていることかもしれません。それは自動運転のトレーニングに似ています。もし多くの電子レンジの調理データを集めることができれば、最高の料理を作る方法を知ることができるかもしれません。自動運転の問題を解決するのは非常に難しいですが、自動調理の問題を解決するのはそれほど難しくないでしょう。

### **自動洗浄機、自動乾燥機**

まず、プログラマブルな電気オーブンを手に入れ、最終的には自動電気オーブンを手に入れたいと考えています。同様に、自動洗濯機や自動乾燥機なども手に入れるかもしれません。洗濯機と乾燥機には、スタートボタンだけが残されています。携帯電話のように、スタートボタンと音量ボタンがありますが、後者は必ずしも必要ではありません。

自動洗濯機に関しては、どれだけ多くの衣類を入れても、どんな素材の服であっても、適切な量の水と適切な時間、適切なプログラムを使用して、最善を尽くして洗濯してくれます。

自動乾燥機に関しては、どれだけ多くの服を入れても、どれだけ服が濡れていても、適切な時間と適切な熱量を使って、最善を尽くして乾かしてくれます。